

●入稿用データ作成について

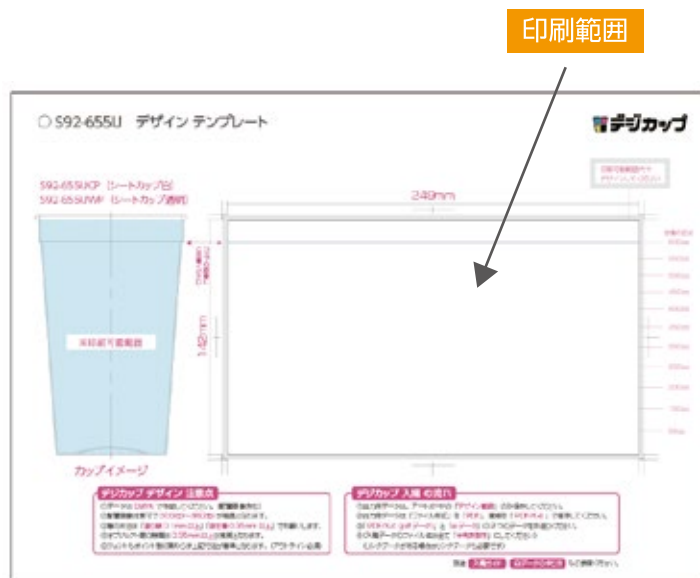
専用テンプレート

データ作成にはテンプレートを使用してください。
デザインはテンプレートの印刷範囲内に配置してください。

カラーモード

入稿用データは、オブジェクトカラーおよびファイル
自体のカラーモードを **CMYK** にしてください。

※デジカップシミュレーターでデザインを作成された場合は
システムの仕様上 RGB データでの出力となります。



デジカップ入稿用テンプレート

線・オブジェクト

線の太さは「塗り線 0.1mm 以上」「抜き線 0.35mm 以上」が推奨となります。

オブジェクト間の隙間は 0.35mm 以上が推奨となります。

※細いものや隙間が狭い場合、擦れや途切れ、潰れの原因になります。
パスが多く複雑なデータ、スウォッチ登録したパターン柄、
透明・ぼかしなどの「効果」を使用する場合は、必ずラスタ
ライズ(=1枚の画像データにすること)をしてください。



文字

フォントの大きさは「塗り文字 6pt 以上」で作成してください。

「抜き文字」はポイント数に関わらず、線が「0.35mm 以上」の文字サイズで作成してください。

※小さなフォントや太いフォントはつぶれや擦れが生じる可能性があります。

※フォントは必ずアウトライン化してください。

画像

使用する画像は実寸で 300dpi 以上(最大 360dpi まで)でご準備ください。

画像のカラーモードは **CMYK** にしてください。



白印刷

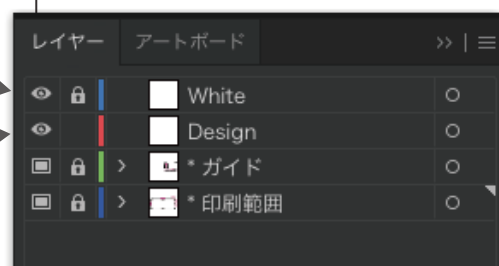
透明カップへの印刷で白印刷が必要な場合は、「白データの作り方」を参考に白データを作成してください。

カラーデザインは「Design」レイヤーに、
白データは「White」レイヤーに
作成します。

※デジカップシミュレーターをご利用の場合は
「白データ」は全ての図柄に対し、自動で作成されます。
部分的に白を無くす事はできません

白用レイヤー

デザイン用レイヤー

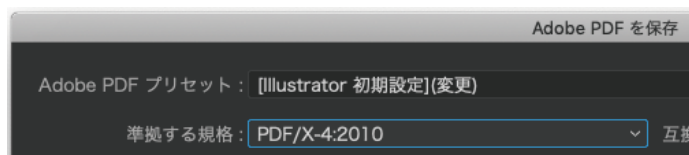


入稿用データ保存

以下の手順で出力用データを保存してください。

「別名で保存」→「Adobe PDF (pdf) (範囲1)」→「準拠する規格 PDF/FX-4:2010」→「PDF を保存」

※範囲1にしてアートボードの「デザイン範囲」のみを保存します



入稿

●保存した「PDF/X-4」と「ai データ(元のデザインデータ)」の2つのデータをお送りください。

※デジカップシミュレーターをご利用の場合は、**デザインキー**をお知らせください。

●入稿データのファイル名は全て「半角英数字」にしてください。

●リンクデータがある場合はリンクデータも必要です。

データの送り先につきましては、各担当営業までお問い合わせください。

(データが10MB以上になる場合はファイル転送サービスをご利用ください)